

シングル型クリープラプチャー試験装置(常温クリープ試験)

型式：RT-55型



● 主仕様

1. 荷重装置

型式：RT-55型

形式：縦型二重テコ荷重式

試験機本体作業テーブル付き

最大負荷：55kN(5,500kg)

レバー比：1:40

初荷重：1kN

荷重精度：±0.5%以内

試験片数：1本、4本、8本、9本/台

試験片 ASTM F519 1a.1

試験片 ASTM F519 1a.2

概略寸法：幅 440×高さ 1,900×奥行 1,050mm

概略重量：約 300kg

2. 荷重表示器・タイマーボックス

型式：引張型ロードセル

最大負荷：100kN(最大)

精度：±0.5%以内

積算時間：積算時間計 最大積算 9999.9 時間

破断と同時に停止

● 概要

クリープ試験とは、試験片を一定の温度に保持し、一定の荷重を加え時間と共に変化する歪みを測定する試験で、クリープ破断試験とは、一定温度一定荷重下における破断時間、破断伸び、破断絞りなどを測定する試験です。

本装置は、ASTM F519 及び ASTM E4 に対応(最大試験荷重 55kN、200 時間試験)したクリープ試験装置で、当社の永年の経験と実績の上に完成された製品です。

● 特長

- 1) チャック治具の交換で、ASTM F519 1a.1 及び ASTM F519 1a.2 の試験片が取付けられます。
- 2) 試験条件のモニターとして、ロードセル及び積算時間計を設置しています。
- 3) 航空機部品の材料試験として ASTM F519 に適合したクリープ試験が可能です。

東伸工業株式会社

〒206-0025 東京都多摩市永山 6-20

TEL: 042-357-0781(営業部直通) FAX: 042-357-0788

E-mail: tsk@toshinkogyo.com <http://www.toshinkogyo.com>